

## 脱炭素社会実現に向けた再エネ利用システムの研究開発に関する講演会 開催報告

2021年11月25日

2021年11月19日（金）13:00～17:00にかけて、脱炭素社会実現に向けた再エネ利用システムの研究開発に関する講演会をオンライン（Zoom）で開催し、エネルギー関係の研究・開発を行っている大学関係者、企業、一般の方90名ならびに講師4名の参加により、活発な意見交換・議論がなされた。また、協賛として日本機械学会熱工学部門、日本機械学会動力・エネルギー部門、日本伝熱学会、化学工学会東海支部のご協力を得た。

講演会では以下の4件の講演を行い、その後に講師と司会（西村担当）および参加者による「脱炭素社会実現に向けた研究開発の方向性」に関するパネルディスカッションを行った。

講師：東京工業大学 伊原 学 教授

講演題目：アンビエントエネルギー社会構築に向けた系統協調/分散型リアルタイムエネルギーシステムの開発

講師：東京大学 杉山 正和 教授

講演題目：再生可能燃料のグローバルネットワークに向けて

講師：北見工業大学 小原 伸哉 教授

講演題目：北海道の地域特性を活かした再エネ利用システム

講師：名古屋大学 加藤 丈佳 教授

講演題目：再エネ発電大量導入のための電力需給調整力

皆様の関心の高いテーマ設定だったこともあり、非常に活発な質疑応答が行われ、その結果当初予定していた終了時間（16:30）を30分も超過することになった。2050年ゼロエミッション社会構築に向けて時間をかけて議論すべき課題が多くあり、今後も継続的にこのような内容の企画を行うことが社会ニーズに応えることになると思う。